

## 令和 4 年度 市民大学特別講座プログラム（案）

## 「まちの変革者に聞く ゲストハウス・本屋・アロマとハーブ」

## 1 趣旨（250 字以内）

新潟市内の古くからあるまちに忽然と現れる新しい業態のお店。なぜ急に増殖し始めたのでしょうか。

なぜ彼らは開業するに至ったのか、開業する際にどうしてそのまちを選んだのか、まちとのかかわり方はどのようにしているかなど、その方を突き動かした想いに触れ、開業までの経緯やまちへの想い、その方のお店によってまちがどのように変わったかなどに触れながら、商売を通じてあるいは個人としての社会とのかかわり方を考え学んでいきます。

## 2 曜日・時間

土曜日 午前 10 時 ～ 午前 12 時

## 3 講座コーディネーター（肩書・氏名）

NPO 法人まちづくり学校 事業推進部コーディネーター 中村 美香

## 4 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ（25 字以内）	内容（60 字以内）	講師（肩書・氏名）
1	2/4 (土)	モットーは「適当」!?	バレーボールに夢中の高校生時代。東日本大震災を機にカナダに留学。現地 hostel や日本のゲストハウスで宿泊業に開眼。縁あって新潟市初のゲストハウスを継ぎました。人と人をつなぐ場や交流を大事に思う櫻井さんのライフデザインを学びます。	ゲストハウス くく オーナー 櫻井 潤平
2	2/11 (土)	社会課題のイマドキの解決方法	中学 3 年生終了間際に発症した病気が運命を大きく変えたそうです。無人店舗という手法が可能なイマドキの働き方のプロトタイプを創出した経緯などを学びます。 【キーワード】 無人店舗、病気について、働き方のプロトタイプ	今時書店 店主 平 碧仁
3	2/18 (土)	私の背中を押すもの	「お店作りから始まったまちづくり」について学びます。開業当時は対面型のアロマとハーブのお店は珍しい存在でありながら商売はプロっぽくなく、まちづくりと出会ったことで仕事への姿勢にも良い影響がありました。菊池さんの仕事に対する姿勢も含めて学びます。	hana*kiku 店主 菊池 展世